

第36回 京都府民総合体育大会
種目別交流大会ソフトバレーボール
組合せ表 及び 対戦表



期 日 平成25年10月27日(日)
場 所 京都府立山城総合運動公園体育館

主 催 京 都 府 ・ 京 都 府 教 育 委 員 会
財 団 法 人 京 都 府 体 育 協 会
京 都 市 ・ 京 都 市 教 育 委 員 会
京 都 府 市 長 会 ・ 京 都 府 町 村 会
京 都 府 市 町 村 教 育 委 員 会 連 合 会

主 管 京 都 府 バ レ ー ボ ー ル 協 会

第36回京都府民総合体育大会市町村交流ソフトバレーボール大会 競技上の確認事項

京都府バレーボール協会

1. 当日、オープニングセレモニーも開催される為、体育館への入館は、2階入口より願致します。ソフトバレーボール競技の受付は体育館1階階段下アリーナ入口前で行います。他の受付と間違いの無いよう注意すること。
2. 本競技会は、平成25年度（公財）日本バレーボール協会制定「ソフトバレーボール競技規則」及び、平成25年度本大会競技会実施要項による。なお、大会使用球はモルテン製ソフトバレーボールとする。
2. 競技日程は、プログラム記載の通り予選リーグ戦を各チーム2試合ずつ行い各ゾーン上位チームにより決勝トーナメント戦を行う。トーナメント戦組合せは、当日配布のプログラムで確認すること。
3. 競技開始時刻は、第1試合11時・第2試合11時30分・第3試合12時・第4試合12時30分とするが、追い込み方式で行う為、試合時間に遅れないよう注意すること。
4. 前試合終了後ただちにプロトコールに入る。但し、試合が連続して行われるチームの場合のみ10分以内の休憩を取った後ただちにプロトコールに入る。
5. ユニホームには市町村名（チーム名ユニホームでも可）を入れること。（参加チーム一覧表の市町村名を参照）
6. 年齢は、平成25年4月1日現在の満年齢とする。
7. チームの構成は、監督1名・選手8名以内（下記表参照）とする。但し、高い年齢者が低い年齢者に代わり登録することは出来る。

一般	監督	30代男子	30代女子	40代男子	40代女子
	1名	2名	2名	2名	2名
壮年	監督	40代男子	40代女子	50代男子	50代女子
	1名	2名	2名	2名	2名

8. 番号は、下記表の通りとする。主将は胸番号の下にマークを入れること（長さ8cm 幅2cm）。

一般	構成	30代男子	30代女子	40代男子	40代女子
	番号	1・2	3・4	5・6	7・8
壮年	構成	40代男子	40代女子	50代男子	50代女子
	番号	1・2	3・4	5・6	7・8

9. ゼッケンは、横20cm 縦15cm とする。
10. 番号付ユニホームでも可、但し番号は原則上記8の通りとする。また、ユニホーム、ビブス等も原則として同一のものに限る。（上記8の番号が用意できない場合は当日提出のエントリー用紙背番号欄に使用番号を明記すること。）
10. 選手交代は、同年代登録選手同士のみ交代できる。突発事故及びその他の理由などで該当登録選手同士の交代が行えない場合は、本部で検討・裁定を下す。
11. 同封のエントリー用紙は、大会当日チーム受付時に大会本部席の競技委員長まで提出すること。
12. 申込書に記載された監督・選手は、同封の選手名簿の通りとする。変更がない場合はエントリー用紙に一覧表の通り記載すること。一覧表に、間違い及び不明な点がある場合は24日までに問い合わせ先に連絡をすること。
13. 選手変更については、同封の参加選手交代（変更）届に必要な事項を記入し、教育長印・体育協会長印を押印の上、開始式終了時まで競技委員長に提出すること。また、生年月日・登録年齢・登録年代・背番号の変更・誤字等、間違いのあるチームについても同様である。必ず参加選手交代（変更）届で訂正すること。訂正されない場合は、出場できない場合がある。
14. 監督は、規定のものを左胸につけること。
15. 出場選手は9時45分にフロアーに集合し、第36回京都府民体育大会オープニングフェスティバル開会セレモニーに参加すること。
16. 表彰は、決勝トーナメント戦の1位・2位、決勝トーナメント戦の1位を、各組終了ごとに本部席前で表彰を行う。
17. 選手の健康管理については、チーム及び個人の責任として受け止め、充分留意すること。
18. 体育館開館は、午前9時とする。シューズは2足制とし内外の区別をすること。チームから出たゴミはチームで持ち帰ること。又、体育館館内は禁煙とする。
19. 貴重品は必ずチームで管理すること。
20. 予選リーグの審判員〔主審・副審（2種類の笛必要）・線審・点示員〕は、競技方法1の(3)に記載されているチーム（当日配布するプログラムのコート別対戦表を参照）が行う。決勝トーナメント戦の審判員は、第1試合は第2試合の両チームで担当する。第2試合以降は、前試合の負けチームが担当する。

参加チーム一覧表

成年

No	市町村名	チーム名	監督名	人数
1	京都市 A	上賀茂体振	岡嶋正哲	4
2	京都市 B	聚楽体振	竹原祐介	4
3	京都市 C	K. H. I	近野隆夫	6
4	京都市 D	北醍醐	飯塚みき子	9
5	京都市 E	深草 B	筒井康成	6
6	京都市 F	伏見住吉体育振興会	宇野剛	7
7	向日市	Un Coeur	平山成記	4
8	長岡京市	チップチョップ	大門美千代	9
9	宇治市	Wild Rabbits	栗田洋平	8
10	城陽市	アラフォー	近藤栄一	8
11	久御山町	Friends	伊藤直城	7
12	京田辺市	イーストサンガ	松村博司	9
13	宇治田原町	フレンド	井篠武志	5
14	木津川市	みかのほら	川村雅之	6
15	精華町	team TOPS うさぎ	假屋高志	8
16	笠置町	笠置町	前田早知子	8
17	亀岡市	亀岡 A	斎藤嘉徳	5
18	南丹市 A	ココナッツ	吉田晴美	9
19	京丹波町	Meisyun	谷垣藤男	9
20	綾部市 A	FUN		8
21	綾部市 B	SUPER☆BLUE	四方康之	6
22	舞鶴市	明倫ダンボ	出立敬三	9
23	宮津市	みやづ		4
24	与謝野町 A	与謝野町 A	川村浩二	8
25	与謝野町 B	与謝野町 B	平井利尚	9
26	京丹後市	峰山	安田稔	8

183

壮年

No	市町村名	チーム名	監督名	人数
1	京都市 G	上賀茂体振	中田憲二	5
2	京都市 H	待鳳体振	澤田幸代	8
3	京都市 J	聚楽体振	間嶋正明	4
4	京都市 K	城巽	古川元英	6
5	京都市 L	山階南体振	倉橋修	6
6	京都市 M	インパルス	塩尻史郎	5
7	京都市 N	太秦SVBC	常岡康博	8
8	京都市 O	檜原	松永健二	4
9	京都市 P	下鳥羽体振	高木平之	6
10	京都市 Q	深草 A	藤原一也	5
11	京都市 R	羽東師	武村道正	8
12	向日市	向日市SVC	森英文	5
13	長岡京市	ジャンボSVC	澤本章夫	9
14	大山崎町	PREMIUM	吉田修	8
15	宇治市	北クラブ	宮谷悦子	6
16	城陽市	ナインポケット	谷口富士夫	8
17	京田辺市	京田辺市	小林定男	9
18	宇治田原町	ガンバ	伊香久美子	6
19	木津川市	マミーキッズ	江草正雄	9
20	精華町	team TOPS 虎	酒井浩明	8
21	亀岡市	亀岡 B	西村勝弘	7
22	南丹市 B	バカボン	大町健	8
23	南丹市 C	HIRAYA	井爪孝志	8
24	京丹波町	TAKENO	西垣正則	6
25	福知山市	福知山	桐村毅	4
26	舞鶴市	大浦	竹本佳康	8
27	京丹後市	クローバー	上田俊郎	9

183

競 技 方 法

1. 試合方法 (両種別で53チーム参加・コート数は14面)

(1) 参加チームを16ゾーン(A. B. C. D. E. F. G. H. I. J. K. L. M. N. O. P)に分ける。

リーグ戦組合せ表

Aゾーン 成年		Bゾーン 成年		Cゾーン 成年		Dゾーン 成年	
1コート		2コート		3コート		4コート	
1	綾部市 A FUN	1	南丹市 ココナッツ	1	宇治市 Wild Rabbits	1	京都市 A 上賀茂体振
2	笠置町 笠置町	2	京田辺市 イーストサンガ	2	京都市 D 北醍醐	2	宇治田原町 フレンド
3	長岡京市 チップチョップ	3	京都市 B 聚楽体振	3	宮津市 みやづ	3	舞鶴市 明倫ダンボ
4	京都市 E 深草 B	4	与謝野町 A 与謝野町 A				
Eゾーン 成年		Fゾーン 成年		Gゾーン 成年		Hゾーン 成年	
5コート		6コート		7コート		5・6・7コート	
1	城陽市 アラフォー	1	与謝野町 B 与謝野町 B	1	京都市 C K. H. I	1	綾部市 B SUPER☆BLUE
2	亀岡市 亀岡市 A	2	向日市 Un Cœur	2	京丹後市 峰山	2	京丹波町 Meisyun
3	京都市 F 伏見住吉体育振興会	3	木津川市 みかのはら	3	久御山町 Friends	3	精華町 Team TOPS うさぎ
Iゾーン 壮年		Jゾーン 壮年		Kゾーン 壮年		Lゾーン 壮年	
8コート		9コート		10コート		11コート	
1	京都市 J 城巽	1	宇治市 北クラブ	1	京都市 P 深草 A	1	京都市 L インパルス
2	城陽市 ナインポケット	2	京都市 I 聚楽体振	2	宇治田原町 ガンバ	2	福知山市 福知山
3	京都市 O 下鳥羽体振	3	京丹波町 TAKENO	3	京都市 K 山階南体振	3	京田辺市 京田辺市
4	南丹市 バカボン	4	京都市 Q 羽東師	4	亀岡市 亀岡市 B		
Mゾーン 壮年		Nゾーン 壮年		Oゾーン 壮年		Pゾーン 壮年	
12コート		13コート		14コート		12・13・14コート	
1	精華町 Team TOPS 虎	1	大山崎町 PREMIUM	1	京都市 M 太秦SVBC	1	京丹後市 クローバー
2	京都市 H 待鳳体振	2	南丹市 HIRAYA	2	舞鶴市 大浦	2	京都市 G 上賀茂体振
3	向日市 向日市SVC	3	京都市 N 檜原	3	木津川市 マミーキッズ	3	長岡京市 ジャンボSVC

(2) ゾーン内でリーグ戦(各チーム2試合)を行う。

(3) リーグ戦の試合順と補助員(副審・線審2・得点係1の合計4名)は下記のとおりとする。

ゾーン内3チームの場合

順	組み合わせ		補助員
1	2	— 3	1
2	1	— 3	2
3	1	— 2	3

ゾーン内4チームの場合

順	組み合わせ		補助員
1	1	— 2	3
2	3	— 4	1
3	1	— 4	2
4	2	— 3	4

(4) リーグ戦の結果、両種別とも上位2チームが決勝トーナメント戦に出場する。他のチームは、順位別交流トーナメント戦に出場する。順位は、勝敗 → 取得セット率 → 得点率の順で決定する。

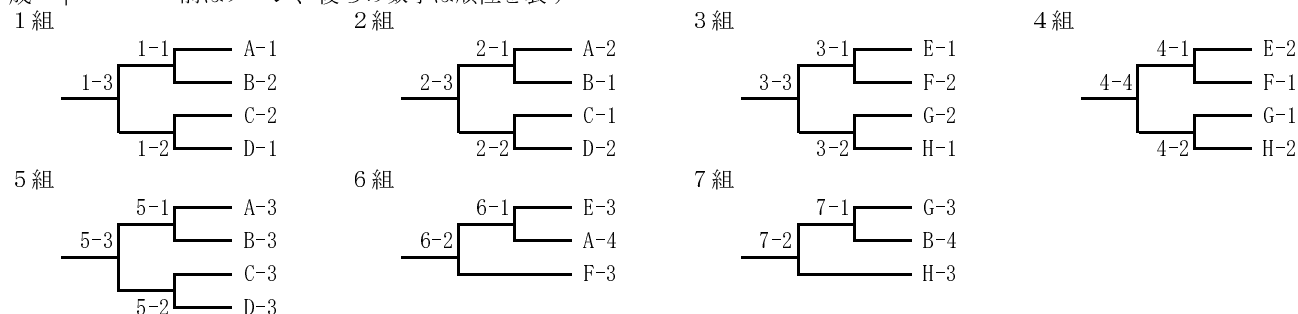
セット率 = 総得セット ÷ 総失セット . . . 数値の大きい方が勝ち

得点率 = 総得点 ÷ 総失点 . . . 数値の大きい方が勝ち

(5) トーナメント戦の組み合わせは、リーグ戦終了後抽選で決める。1~4・8~11組を決勝トーナメント戦、5~7・12~14組を順位別交流トーナメント戦とする。試合順・コートは下記の通りとし(前がコート・後が試合順)、補助員は第1試合は第2試合の両チームで行う。第2試合目以降は、負けチームが担当する。

成年

前はゾーン、後ろの数字は順位を表す



壮年

前はゾーン、後ろの数字は順位を表す

